

ジヤスモメート液剤（第 21051 号）

2023 年 5 月 8 日現在

7. 適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロト・ロジヤステンを含む農薬の総使用回数		
りんご	着色促進	500 倍	200~700 L/10a	収穫開始予定日の30~25日前但し、収穫14日前まで	1 回	立木全面散布	1 回		
ぶどう (巨峰)				満開後35~40日但し、収穫30日前まで		果房散布			
かんきつ (温州みかん、清見、日向夏、ワシントンネーブルを除く)	花芽抑制による樹勢の維持	2000 倍	50~250 L/10a	収穫直後~ 収穫約1ヶ月後		立木全面散布 又は枝別散布 (ジベレリン10ppm液に加用)		1 回	
	落果防止		50~100 L/10a	開花始め~ 満開10日後		散布(ジベレリン10ppm液に加用)			
清見	花芽抑制による樹勢の維持		50~250 L/10a	収穫直後~ 収穫約1ヶ月後		立木全面散布 又は枝別散布 (ジベレリン10ppm液に加用)			
	落果防止	1000~ 2000 倍	50~100 L/10a	開花始め~ 満開10日後		散布(ジベレリン10ppm液に加用)			
ワシントンネーブル、日向夏	花芽抑制による樹勢の維持	2000 倍	50~250 L/10a	収穫直後~ 収穫約1ヶ月後		1 回		立木全面散布 又は枝別散布 (ジベレリン10ppm液に加用)	3 回以内
温州みかん(苗木)				11~1月					
				収穫直後~ 収穫約1ヶ月後					
温州みかん	落果防止	1000~ 2000 倍	50~100 L/10a	開花始め~ 満開10日後				散布(ジベレリン10ppm液に加用)	
	浮皮軽減		100~400 L/10a	収穫予定日の3ヶ月前但し、 収穫45日前まで		果実散布 (ジベレリン1~ 5ppm液に加用)			

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロト・ロジヤステンを含む農薬の総使用回数
トマト ミニトマト	アザミウマ類	500 倍	100~300 L/10a	収穫前日まで	5 回以内	散布	5 回以内